



風邪じゃないのに続く「咳・痰・ゼイゼイ」に要注意！ ～もしかして COPD(慢性閉塞性肺疾患)かも?!～



COPD(慢性閉塞性肺疾患)は、主に喫煙習慣や過去の喫煙によって肺が炎症を起こし、呼吸がしにくくなる病気です。「肺の生活習慣病」とも呼ばれ、死亡原因の上位にもなっています。

初めの症状は、階段でのゼイゼイヒューヒューする息切れや、風邪をひいてないのに出る咳・痰なので、加齢と見過ごされがちです。しかし、放置して病気が進行すると、食事や着替えといった動作が難しくなり、さらに悪化すると酸素吸入器が必要になるほか、肺がんや心疾患、骨粗鬆症、うつ病などの合併症を引き起こすリスクも高まります。

残念ながら今の医療では一度壊れた肺は元に戻せませんが、早期に発見して禁煙や適切な治療を行うことで、病気の進行を遅らせ、今と変わらない生活を長く維持することができます。

加賀市では、「禁煙外来の助成」を行っています。この機会に未来の自分のための「禁煙」について、一度考えてみませんか。また、6月から合併症の早期発見に役立つ、「肺がん検診」や「人間ドック」も始まります。「もしかして?」と思ったら、まずは検診を受け、肺の状態を確認してみましょう。



◆COPD チェックリスト

(厚生労働省 HP: COPD(慢性閉塞性肺疾患)より COPD スクリーニングのための質問票(COPD-Q))

<https://www.copd-jp.com/diagnosis/>



◆加賀市禁煙外来受診の助成について

https://www.city.kaga.ishikawa.jp/kenko_fukushi/kenkozukuri/9120.html

問合せ先: 加賀市健康課 ☎ 0761-72-7865